2025 年 12 月 1 日(第 4 版)
2021 年 7 月 21 日(第 3 版)

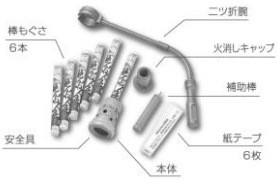
承認番号　：15300BZZ00705000

類別：器　80　はり又はきゅう用器具
管理医療機器　一般的名称：温灸器（JMDN コード　71018000）

せんねん灸琵琶湖Ａ型

【禁忌・禁止】
1. 次のような人は使用しないでください。
・自分の意思で本品を使用することができない人
・幼児
2. 次のような部位には使用しないでください。
・顔面、粘膜、湿疹、かぶれ、傷口、急性外傷患部

【形状・構造及び原理等】



1. 本体の寸法
略記
2. 原理
温熱刺激を患部に与えて治療する灸の代用。
3 温度仕様

もぐさに着火後、４分経過に至るまでの温度	2 cm	25.0℃～37.5℃ ±2℃
	3 cm	24.0℃～37.0℃ ±2℃
着火４分経過後、15 分経過に至るまでの温度	2 cm	37.5℃～56.0℃ ±2℃
	3 cm	37.0℃～55.0℃ ±2℃

※上記する 2cm、3cm は点火した棒もぐさの先端と金網の距離

【使用目的、又は効果】
使用目的：温熱効果
効能効果：１．疲労回復
２．血行をよくする
３．筋肉の疲れをとる
４．筋肉のこりをほぐす
５．神経痛・筋肉痛の痛みの緩解
６．胃腸の働きを活発にする

【使用方法等】
ご使用に当たっては、使用説明書をよくお読みになってご使用ください。
また、製品に異常がないか確認してからご使用ください。

使用方法
(1) 本体上部から棒もぐさを差し込み、押し出す。
(2) 押し出した棒もぐさの先端に万遍なく点火する。
(3) 温度調節は、棒もぐさを上下させる。
(4) 本体底部に安全具をはめる。
(5) 患部のポイントに約 1～2 分ずつ当て、器具を順次移動して使用する。
(6) 消火は安全具を外し火消しキャップをはめる。火は 2～3 分で消火する。
(7) 補助棒は、短くなった棒もぐさに使用する。
(8) 腰、背中に使用するには、二ツ折腕を本体上部からはめる。
(9) 灰は取り除きながら使用する。

【使用上の注意】
〈重要な基本的注意〉
(1) 次の人は必ず医師または薬剤師に相談の上ご使用ください。今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状（発疹、発赤、かゆみ、かぶれ等）を起こしたことのある人。呼吸器疾患をお持ちの人。妊娠中の人。糖尿病等、温感及び血行に障害をお持ちの人。
(2) 必ず安全具をつけて使用してください。
(3) 絶対に衣服などの上から使用しないでください。
(4) 1 回のご使用につき身体全体で 15 分以内とし、長時間同じ部位での使用はさけてください。
(5) 汗をかいた場合など、お肌がぬれている時には、水分をよくふき取ってから使用してください。
(6) 入浴直前、直後の使用はさけてください。
(7) 使用時、点火した棒もぐさと金網との距離を約 2～3cm 以上離し、温度を調節して使用してください。
(8) 本品はもぐさを使用しているため、煙が多く出ますので室内でご使用する場合は換気にご注意ください。
(9) 皮膚の敏感な方、かぶれ易い方等、低温やけどが生じる場合があるため、自らの皮膚の状態を十分考慮してください。
(10) 熱さを強く感じたときは部位を移動するか、使用を中止してください。
(11) 使用中、灰が多くたまってくると熱量が下がります。熱量を一定に保つために、時々安全具を外し、棒もぐさの灰を払い落としてください。
(12) 火を消す時は安全具を外し、棒もぐさの先端を押し出し火消しキャップに差し込んでから、本体を火消しキャップ下部に向かって押し下げてください。
(13) 使用後は火消しキャップを使用し、完全に消えたことを確認してください。
(14) 本体及び安全具を繰り返し使用しますと脂分が付着してふさぐ場合があります。火立ちが悪くなるので、時折脂分を取り除いてください。

【保管方法】
〈保管の条件〉
(1) 幼児の手の届かない場所に保管してください。
(2) もぐさの特性上、湿気を避けて保管してください。水などで絶対にぬらさないでください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：せんねん灸株式会社
住　　所：滋賀県長浜市内保町 77 番地
電　　話：0749-74-0556
お問い合せ先：0120-78-1009
製 造 業 者：せんねん灸株式会社

ご使用説明書を必ずご参照ください